

令和2年度地方創生関連事業に係る推進会議委員からの意見まとめ

No.	事業名	評価	評価理由
1	民間保育所等整備補助金	1. 拡充を図る	特色のある保育事業は地方創生の要となる事業であると考えます。令和2年度実施事業である保育所等の創設、増築、移改築及び改修は完了しているものの、次年度以降、運営面でも新築された園舎を有効に活用していく事業を展開することを提案します。
		1. 拡充を図る	若い世代の移住を増やすためには子育てしやすい環境が大事だから。実際に私自身や同年代の世代も子育てしやすい町かどうかを調べるようにしているため。
		1. 拡充を図る	新設保育所、病児保育室が整備されたことは大変良かったと思います。今後も町の支援をお願いします。
		1. 拡充を図る	低年齢児の受入れや病児の保育の充実により、子育て世代の生活の安定が確保され、少子化対策の有効な対策の一つとして期待されるため。
		2. 現状維持	民間の経営によって個性ある保育所が充実することには意味がある。
		2. 現状維持	小川っ子保育園には移住者が多数入園されたと園長先生からお聞きしました。移住希望者には自然保育を志向する方も多いので、ニーズに応じていると思います。
		2. 現状維持	現在予定の整備が完了していることから、その効果について見定めた上、追加の対策を講じるべきである。
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
2	みんなの食堂事業	1. 拡充を図る	若い世代の移住を増やすためには子育てしやすい環境が大事だから。実際に私自身や同年代の世代も子育てしやすい町かどうかを調べるようにしているため。
		1. 拡充を図る	新型コロナウイルス感染拡大により貧富の差が大きくなる事が予想され、セーフティネットとしての役割も期待される。
		1. 拡充を図る	コロナ禍で収入が減少した世帯の増加が懸念される中、子どもたちの食を支えるためにもフードパントリーを継続していただきたい。今後、食だけでなく小川高校生徒のボランティアなどを活用して、宿題の補助などの学習面でのサポートなども検討してはどうだろうか。
		2. 現状維持	令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大により当初計画していた事業が実施できなかったとのことですが、「食べること」を通して、子どもの生きる力を育む事業を地域資源を活用して実施する本事業の意義は大きいと判断します。継続を提案します。
		2. 現状維持	食堂事業に代わりプチパントリー事業を行ったことは良かったと思います。寄居町に引っ越したシングルマザーの方はこういった取り組みがあつて羨ましいと言っていました。
		2. 現状維持	事業については何も言うことがない。任意団体が運営主体と言うが、運営のための財源はどうするのか。また、すでに小川町で展開していた、実績のある子ども食堂との連携ができなかった理由を知りたい。
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	

No.	事業名	評価	評価理由
		3. 見直しを行う	ひとり親家庭、共働き家庭および地域の子供支援として有効と考えるが、食の提供だけでなく地域に愛着を学ぶ活動など同時に行えると良いかと思います。小川町の特産や農産物などに興味をもつ子供が増えればプラスになるかもしれません
		3. 見直しを行う	事業の内容としては良いと思うのですが、コロナの状況を考えるといたしかたないかと思います。
3	森林及び木質バイオマス活用のための事業化計画策定業務委託料	1. 拡充を図る	本事業は町の地域資源を活用した小川町における地方創生事業を代表するものと考えます。拡充を図ることを提案します。令和2年度の実績である木質バイオマス資源量等の報告書、およびワークショップ報告書の小川町役場HPでの公開をお願いします。また今後は活動内容を記載する際、予算執行内容を反映させてください。
		1. 拡充を図る	バイオマスエネルギー利用は、森林の循環利用の為に必要と考えます。又、竹中工務店との3者協定の具体的な成果につなげていくことが期待されます。
		1. 拡充を図る	国が進める二酸化炭素排出ゼロをじつげんするため、また「小川町ゼロカーボンシティ」を実現するためにも、木質バイオマス活用に向け検討を進めてほしい。
		1. 拡充を図る	農家さんは堆肥作りや開墾など木、山に関わる機会も多いので、農業に役立つこと、繋がることとして林業にも参画していただける道筋ができると良いかと思います。自伐林業家の育成を目的とする事業が今後の事業として位置付けられているので期待しています。小川町及び、有機農業をよく知るコンサルタントが事業を回しているため、地に足がついた計画や事業が展開されると期待しています。
		2. 現状維持	内容の把握が不十分でありコメントができません。多くの地域で森林を活用した観光誘客や木材を活用した地域振興を実施している事例もあることや林業の担い手育成は効果があると思います。
		2. 現状維持	計画通りに進める段階なので、その効果について見定めの上、追加の対策を講じるべきである。
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		3. 見直しを行う	多額の予算が投じられているが、調査や協議会とワークショップ各3回にこれだけの金額を投じる必要があったのか。成果を確認するため「小川町における森林及び木質バイオマス活用のための事業化計画策定業務報告書」を検索したが見つけられなかった。事業の進め方が不透明である。
4	小川町元気な農業応援事業費	1. 拡充を図る	小川の農業は他との差別化戦略として重要と思います。今後の地域活性化や小川町のブランド形成において重要項目としても良いのではないのでしょうか、プロモーション、販路拡大など推進していただきたい。
		1. 拡充を図る	小川町の有機農業の認知度は年々高まっていると思います。更なるPR活動などにより、ブランド化、就農者の増加を期待します。
		1. 拡充を図る	小川町のブランド戦略として位置づけ、新たなプロモーションを展開するなど拡充が必要。

No.	事業名	評価	評価理由
		1. 拡充を図る	No.3と並んで小川町地域活性化の柱となる事業であると考えます。ブランドのプロモーション事業は重要ですが、フード・ポリシー・カウンシル(「食と農の未来会議」)設立など、実質的に地域で小川町の有機農業を支える仕組みを作ることを強く提案します。
		1. 拡充を図る	「おがわ型農業」は、自然豊かな小川町の特性を生かした農業モデルである。ブランドイメージを広めるための更なる拡充を期待する。
		1. 拡充を図る	有機野菜は小川町のブランド力向上に寄与するため、もっと力を入れるべき。しかし、「おがわん」ブランドはイメージ先行で非常にわかりにくい。「おがわんネイチャー」「おがわん NO.1」「ビオ」などの区分も、消費者にとっては紛らわしいだけで関心をそそられない。ブランディングを再考する必要がある。
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		3. 見直しを行う	おがわ型農業のブランド化は町内消費者向けなのでしょうか？ 町内の方が認知し、愛着を持つことが目的でしょうか？ ブランド化の目指すところを教えていただけると事業評価をしやすいです。販売促進キャンペーンはシールが貼ってある野菜を見つけることが困難で、参加できませんでした。
5	民泊活用事業補助金	1. 拡充を図る	宿泊施設の少ない小川町において滞在型観光を実施するには必要な施策、単に宿泊するのではなく農業×民泊など交流事業ができるプログラム作りと拡販ができる仕組みづくりに予算を計上しても良いと思います。
		1. 拡充を図る	関係人口創出のためにも、有効に実施していただきたい。
		1. 拡充を図る	関係人口の拡大のために民泊の振興は進めるべき。しかし、他の事業にも言えるが、イベントありきの取り組みでは長い目で見た振興にならないのではないかと。民泊事業者に関心を持ってヒアリングし、課題を整理し、必要な支援を行うなど、町は地道な取り組みをする必要がある。
		2. 現状維持	関係人口創出・拡大に資する事業であるため現状維持を提案します。ただし、新型コロナ終息後も新たな感染症対策が必要となる事態も想定できます。従来の宿泊サービス提供とは異なる方法も検討することも提案します。
		2. 現状維持	コロナの影響により、事業の開催が困難であったと思います。継続して実施してみたいと思います。
		2. 現状維持	現状維持の中で民泊における感染症対策を徹底するべき。
		2. 現状維持	「事業内容」に掲げられていることをまずは実現できる環境にならないと評価も難しいです。
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	

No.	事業名	評価	評価理由
6	誘客促進事業補助金	1. 拡充を図る	観光も農業も商業も人が動く、訪問者を増やすことが必要ですが単に発信でなく企画、広報、販路、受け入れ態勢が整えられる活動が必要と思います。プロモーションにして何でどのような人を集めるかターゲットングも必要です。
		1. 拡充を図る	ポストコロナを見据え、オンラインを活用した魅力ある情報発信を強化するべきと考える。
		1. 拡充を図る	小川町の情報発信力の低さは大きな課題なので、このような事業は意味がある。しかし、デジタルマップは非常に使いづらい。パンフレットも魅力的とはいいがたい。こういう事業にもっと予算を割き、デザイン・編集能力に長けた民間のノウハウを活用すべき。
		2. 現状維持	関係人口創出・拡大に資する事業であるため現状維持を提案します。ただし、新型コロナ終息後も新たな感染症対策が必要となる事態も想定できます。従来の誘客促進事業とは異なる方法も検討することも提案します。また、デジタルマップは参加型にするとより効果があるのではないかと考えました。
		2. 現状維持	ターゲットを拡大し、親子も意識されたことは良いと思います。パンフレットのデザインはプロにお願いすると、新しいターゲット獲得や普及につながると思います。
		2. 現状維持	コロナの影響により、事業の開催は困難であったと思います。事業としては現状維持で良いと思います。
		2. 現状維持	昨年度計画されたPR動画の制作、発信に取り組んでほしい。
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
7	小川町空き店舗等活用補助金	1. 拡充を図る	今年度は移住サポートセンターのリニューアルや魅力ある店舗などがTVメディアで取り上げられたこともあり、小川町の魅力が広まっていると感じている。この補助金を拡充し、活性化につなげていただきたい。
		1. 拡充を図る	エリアも広がり、コロナ後の展開に期待している。
		1. 拡充を図る	R2年度の実績はゼロですが、需要はあるので継続していただきたいです。市街地の土地や建物を購入して事業をはじめられるケースにも適応される補助金になると、さらに利用者は増えますので検討をしていただきたいです。
		2. 現状維持	空き店舗の活用だけでなく、中心市街地商店街全体の活性化に資する事業と関連づけて実施することを提案します。
		2. 現状維持	オンライン・テレワークの更なる推進が想定され、その際の選ばれる条件として必要。
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		3. 見直しを行う	成果ゼロを考えると、事業の見直しはやむを得ないと思います。
3. 見直しを行う			
8	結婚新生活支援補助金	1. 拡充を図る	よい取り組みなので拡充すべき。
		2. 現状維持	補助金がインセンティブとなるまでには、効果的な広報などかなりの努力が必要。
		2. 現状維持	必要な取組みであるが、予算未達の為。

No.	事業名	評価	評価理由
		2. 現状維持	移住・定住促進への効果が期待されるのであれば、この制度を広くPRし、活用を希望して小川町で新婚生活を始める世帯を増やしてほしい。
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		3. 見直しを行う	要因に記載されているように該当する方が少ないのであれば条件見直しが必要ただ、これがある小川町への移住のきっかけにはならないのではと思いました。
		3. 見直しを行う	予算額の設定については、今後見直しが必要と考えます。
		3. 見直しを行う	先着10世帯、制度を知らなかった方に不公平感が生じる？
		4. 廃止	本事業の効果は一時的であり、長期的にみて少子化対策の推進と若年世帯の移住や定住を推進することにつながるとは考えません。広報を充実させ、補助額の引き上げたとしても変わらないのではないのでしょうか。小川町のもつ魅力を高めることで移住定住を促進する方が長期的にみて効果があると考えます。
		4. 廃止	「結婚して住みたい街」と言うイメージを作ることが優先かもしれません。
9	婚活イベント事業補助金	1. 拡充を図る	よい取り組みなので拡充すべき。
		2. 現状維持	必要な取組みであるが、事業がスタートしていない為。
		2. 現状維持	新婚世帯の移住増が期待される。リモートや小グループ毎の複数開催などコロナ禍でも開催可能な方法を模索し継続をしてほしい。
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		3. 見直しを行う	コロナ禍でも目的を達成できる内容に変更が必要です。
		3. 見直しを行う	コロナの影響で、イベントが開催できなかったことはやむを得ないことと思います。現在の状況では効果は低いと考えます。
		4. 廃止	婚活に限定せず、関係人口創出・拡大、コミュニティ形成の一環として実施することを提案します。理由は8. と同じです。
10	道の駅おがわまち基本計画策定業務委託料	1. 拡充を図る	重要な施設なので人材投入も含め積極的な投資をして良いと思います。
		1. 拡充を図る	和紙文化の継承と小川町の大きな魅力であることから、ブラッシュアップが必要。
		1. 拡充を図る	小川町への集客数の増加には是非積極的に取り組んで頂きたいと思います。ウッドショックは危惧される場所かも知れませんが、計画的に地元の材(木材)を使用することは可能と考えます。
		1. 拡充を図る	埼玉伝統工芸会館は、東京方面からの観光客にとって小川の入り口に立地している点でにぎわいの創出の観点から重要拠点である。コロナ後に予想される新たな観光ブームの動向をふまえ、魅力ある道の駅となるよう検討していただきたい。
		2. 現状維持	道の駅は多くの地域で観光誘客のハブ化されており小川町も車で来町される方の情報発信機能として重要です。基本計画についても是非参考にしたいです。今後の運営や指定管理方法についても関心があります。

No.	事業名	評価	評価理由
		2. 現状維持	イベントの開催、有機農産物直売所など地域活性化の重要な役割を果たしていると考えます。継続を提案します。令和2年度の実績である基礎調査結果報告書を町民の財産とするため小川町役場HPでの公開をお願いします。また今後は活動内容を記載する際、予算執行内容を反映させてください。
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		3. 見直しを行う	調査・分析費がなぜこのように多額になるのか不明。調査結果の公表を望む。調査・分析だけでこのように多額の予算が必要なら、設計施工費はどのぐらいになるのか心配になる。金額に見合った事業であるか町民が判断できるよう、適宜情報開示に努めてほしい。
		3. 見直しを行う	そもそもの位置付けを改めて考え、将来性を検討すべき時期では？
11	地域PR推進事業費	2. 現状維持	実績としてあらわれるには時間がかかる事から。
		2. 現状維持	事業としては現状維持とすることで良いと思います。
		2. 現状維持	情報発信の効果的なあり方について、引き続き検討していただきたい。
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		3. 見直しを行う	魅力ある商品を作らないと物販による収益は難しいのではないのでしょうか？スタムちゃんを活かしたグッズは専門家の力を借りるのが賢明ではないかと思います。
		3. 見直しを行う	ゆるキャラの活用には一定の効果があるかもしれませんが、町民の支えが必要だと考えます。すたむちゃんを主人公にした童話コンテストなどを実施することでより身近な存在としてはどうでしょうか。
		3. 見直しを行う	ホームページの統合は必要。しかし、星夢ちゃんはイメージキャラクターとしての魅力が薄い。イメージキャラの必要性から再考してほしい。事業 NO.6と統合できる事業ではないか。
		3. 見直しを行う	
12	小川和紙産業支援事業費	1. 拡充を図る	小川町の地域資源を活用した地域創生事業であると考えます。後継者については、和紙への想いをHPで公開したり、技術習得の進捗を随時情報発信するとより事業効果が高まると考えます。
		1. 拡充を図る	小川町の貴重な文化、伝統であり継承、保存できる取組みをお願いしたい。小川和紙の商品、PR、観光面の活用等複合的に考えられるものと思います。
		1. 拡充を図る	小川和紙産業を発展させるために効果はあると思います。更なる人材育成を期待します。
		1. 拡充を図る	小川町にとって和紙の伝統を後世に引き継ぐべき大切な社会遺産である。同時に、小川町ににぎわいをもたらす貴重な観光資源でもある。後継者の育成に今後とも重点的に取り組んでいただきたい。
		1. 拡充を図る	和紙は小川町の宝。もっと予算をかけて振興に努めてほしい。
		2. 現状維持	重要な取組みであることから現状維持。

No.	事業名	評価	評価理由
		2. 現状維持	コロナで研修を辞退する方がいると言うことに驚きました。なりわいにする覚悟で研修を受けるわけではないと言うことでしょうか？研修後の道筋を示すことで、なりわいとする方に参加していただけるのではないのでしょうか？
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
13	魅力発信拠点整備事業及び景観モデル地区案内標整備事業費	1. 拡充を図る	観光案内所を駅前に移転強化することにより今後に期待します。こちらでどのような機能、活動をするかの計画なども聞けると協力できることも考えられます。
		1. 拡充を図る	開所以来、期待通りの役割を果たしていると考えます。小川町在住の外国人の協力のもと国外への情報発信事業や、小川高校生徒有志が中心となって小川町の魅力を調べ発信する等の事業も追加してはどうでしょうか。また、サイクリスト用のシャワー設備も追加するとともに、メッセージを残せるボード設置もご検討ください。
		1. 拡充を図る	駅前に観光案内所・移住サポートセンターが設置された事は、今後小川町への集客、定住者の増加が見込まれると思います。広く周知されることを期待します。
		1. 拡充を図る	駅前に観光の入り口ができたことは快挙。今後は2階の活用や名産品の販売など、民間の自由な発想とノウハウを活かして推進してほしい。
		1. 拡充を図る	お世話になっております。
		2. 現状維持	必要な取組みである。
		2. 現状維持	魅力発信拠点として駅前の好立地を整備できたことは大変意義深い。今後、運営受託者との連携により、PR活動や来訪者へのサービス拠点として位置付け、観光のみならず移住・定住人口の増加に結び付けていただきたい。
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
14	お試し住宅整備改修事業費	1. 拡充を図る	ニーズはかなりありますので、単年度に2つくらいお試し住宅が増えるといいと思います。住んで気に入れば、購入できることもPRしても良いと思います。2年住めるといいです。無理なく定住先を見つけたり、新築することができるからです。お試し期間が1年だと、新築はできません。
		1. 拡充を図る	コロナ後の地方回帰ブームが想定される中、移住を検討している方に対し、移住・定住を促進するための有効な事業である。事業の拡充を期待する。
		1. 拡充を図る	移住促進と空き家解消の一举両得となる事業。しかし、最小限の修繕では住宅としての魅力は薄い。移住希望者が住んでみたくなる住宅にするよう、もっと予算をかけてもいいのではないかと。また、広報活動も重要だ。
		2. 現状維持	効果は分かりませんが、現状維持とします。
		2. 現状維持	お試し暮らしの体験は、移住についての主要な判断材料の一つとなるので現状維持を提案します。
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	

No.	事業名	評価	評価理由
		3. 見直しを行う	整備まで実施されたとのことですが、その後の利活用や他の状況がどのようなものなのかわからないのでコメントしづらいです。
		3. 見直しを行う	空き家、住宅に関する事業費が複数有る事から、統廃合を検討するべきと考える。
15	空き家活用促進補助金	1. 拡充を図る	テレワークの普及など、都心でなくとも働くことができる環境が整いつつある。移住希望者の増加に備え、本事業の拡充をお願いしたい。
		1. 拡充を図る	よい取り組みなので拡充すべき。小川町産の木材を使ったり、町内の建設業者に発注する場合は、補助の上乗せがあってもよいのでは。
		2. 現状維持	住宅購入を促す効果があると考えます。
		2. 現状維持	空き家バンク物件は何件も売れましたが、補助を受けたのは1件と言うところを分析していただきたいです。
		2. 現状維持	移住定住を検討されている方に有効な補助金とされます。所管課からのコメントにありましたが、このような移住定住につながる施策の一元的なPRなどはどのように実施されていますでしょうか、個別ですと効果が薄いように感じます。
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		3. 見直しを行う	活用実績が少なく、見直しが必要と考えます。
		3. 見直しを行う	空き家、住宅に関する事業費が複数有る事から、統廃合を検討するべきと考える。
16	小川町通勤者座席指定券購入費補助金	1. 拡充を図る	大人気ですね。
		1. 拡充を図る	大きな効果があると考えます。TJライナーに限定せず、予算を増額して定期代も含めて一部補助の対象としてはどうでしょうか。
		1. 拡充を図る	毎朝、座って都心まで1時間余で通勤できるという小川町駅のメリットを最大限に生かす事業であり、本事業の一層のPRを軸に拡充を期待したい。
		1. 拡充を図る	よい取り組みなので拡充すべき。
		2. 現状維持	一程度の利用があり今後も継続で良いですが先にも記載しましたように移住定住につながる施策の一体的なPRを是非お願いします。
		2. 現状維持	テレビなどでもアナウンスされている事から、町のサービスとしてアピールすべき。
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		3. 見直しを行う	予算の設定金額に再考が必要と考えます。
		3. 見直しを行う	定住促進の一助とするには、条件の見直しなどが必要？
17	おがわん野菜購入補助金	1. 拡充を図る	いいですね。「有機給食宣言」「地場産ほぼ100%給食宣言」と言った大胆なことをしていただくと、もっと小川町のブランド化が進みます。
		1. 拡充を図る	4. と関連づけて拡充を図ることを提案します。使用する野菜をセンターの設備に合わせるのではなく、おがわん野菜に給食を合わせて拡充を図ることを強く提案します。

No.	事業名	評価	評価理由
		1. 拡充を図る	食の安全・安心や食育の推進に係る有意義な事業であると共に、有機農業の従事する生産者にとっても経営の安定に利する事業である。他市町村の小川町で子育てしたいと考える子育て世代にもPRしてほしい。
		1. 拡充を図る	よい取り組みなので拡充すべき。「学校給食で使用できる野菜は、センターの設備の関係等で種類が限られてしまう」というのは、農業を応援する町としていかがなものか。30万円の予算をつけたのなら、野菜を買うだけでなく、地場産の食材や旬の野菜を使う意味を、管理栄養士や保護者、生産者と共有する場をつくっても良いのでは。センターで地場産の野菜を使うことに法律の縛りがあるとしたら、特区申請などをすべき。
		2. 現状維持	地域の農産物、特産品であり小川町が他と差別化できる地域のもので子供たちが知ることは重要であり継続していただきたい。おがわ学や地域振興にも効果があると良いと思います。
		2. 現状維持	学校給食におけるおがわ野菜使用率には、まだ伸びしろが残っていると思われる。ぜひとも使用率向上のための方策を検討いただきたい。
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		3. 見直しを行う	当初予算の設定金額に再考が必要と考えます。
		3. 見直しを行う	「価格差」に対し補助とのこと、算定根拠が不安定になることに懸念あり。
		4. 廃止	おがわ野菜をブランド化するのであれば安くする必要はない。
18	地域学(おがわ学)構築推進事業費	1. 拡充を図る	地域の先生に対して謝礼を払うべきだと思います。打ち合わせ、授業の準備、当日の授業とかなりのコストです。複数回授業を担当した方の負担はかなりのものです。小川学が地域で気持ちよく受け入れられるような仕組みを検討してください。
		1. 拡充を図る	地域の子供を育てる、地域全体の魅力を高めるのに若い世代の活躍は必ず必要であり「おがわ学」の今後の発展を是非お願いしたいです。地域の魅力を発信できる取り組みやフィールドワークなど予算も必要と思います。
		1. 拡充を図る	小川高校を中心として町の小中学校で魅力的な教育が実施できるか否かは町にとって死活問題だと考えます。コーディネーターの採用、おがわ学を基礎とした発展的プログラムの実施、生徒自身の発案による事業展開など、町の予算で計上して拡充を図るべき事業であると考えます。
		1. 拡充を図る	小学校、中学校、高校と地域が連携した学びを通じて、地域創生に資する事業である。令和4年度以降のおがわ学の自立的な発展に向け、事業の拡充をお願いしたい。
		1. 拡充を図る	画期的な事業なので拡充すべき。テキストを見たが、とても興味深い内容だった。再編集すれば市販できるのではないか。自治体が発行したユニークな地域本として、『板橋マニア』などを参考にしたい。https://itabashimania.flickstudio.jp/
		2. 現状維持	テキストを活用する事で効果を見定める必要がある。
		2. 現状維持	事業は継続して行う必要があると思います。
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	

No.	事業名	評価	評価理由
19	移住サポートセンター 事業費	2. 現状維持	
		1. 拡充を図る	実績値や取組みを見ても効果的な活動が実施されていると思います。移住サポートセンターの方も結果を出されていることやコロナ禍で都心からの移住検討者が増加している機会により一層の取組をされても良いかと思います。
		1. 拡充を図る	お世話になっております。移住相談が増え、企画、データ分析が追いつきません。従事者定員を増やしていただくとありがたいです。
		1. 拡充を図る	駅前への移設に伴い、より多くの利用者が期待されます。
		1. 拡充を図る	前年度を上回る実績をあげている。コロナ禍での新しい生活様式の浸透に伴い小川町に対する注目が高まっていることをふまえ、移住に関心をもつ人が実際に移住できるようさらに事業を拡充してほしい。
		2. 現状維持	働き改革などの意識の変化が進む中で、今後引き続き移住に関する需要が見込まれると思われる。この機会を生かした効果的な事業を望む。
		2. 現状維持	実績を挙げており、地域創生の要となる事業であると考えます。
		2. 現状維持	よい取り組みなので現状を維持すべき。
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		3. 見直しを行う	空き家、住宅に関する事業費が複数有る事から、統廃合を検討するべきと考える。
20	ひとづくり×SDGsプロ ジェクト推進事業費	1. 拡充を図る	民間やNPO、小川町に関心を持たれる関係人口創出に大きな貢献をしている事業と思われる。地域住民×外部人材で今後も様々な施策や取組みがされることを期待します。自分自身も参加したいのですがあまり参加できず残念ですがこれからも貢献できるようにしていきたいと思います。
		1. 拡充を図る	コロナの状況でありながらも、登録者数は目標に達しており、魅力ある町づくりには必要であると考えます。
		1. 拡充を図る	OGAWA 6Sフォーラムやまちひとセミナーなど、これまでにないアイデアと組織作りが進んでいる。若い人々や地域に関わりのある人々の頭脳と力を結集し、今後の小川町発展の核となしてほしい。
		2. 現状維持	本事業により町の雰囲気が変わったと感じます。次年度以降、形にしていくことが重要だと考えます。
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		3. 見直しを行う	有名講師によるセミナーはいらないです。事業を作っていくための研修(地域課題とSDG's目標の整理など)やWS(チームビルディングのWSなど)の講師を招聘するなどが良いと思います。

No.	事業名	評価	評価理由
		3. 見直しを行う	小川町とSDGsを結びつけるビジョンが見えない。これは全ての事業に言えることだが、小川町はどんな町を目指すのか、ビジョンを町民と共有する意志を持っているのだろうか。一例として町は「小川町ゼロカーボンシティ」を宣言したが、広報の文面を読む限り、一般的な内容過ぎて心に響かない。町は小川町の将来に希望が持てるビジョンを策定し、町民と共有し、その上に立ってのSDGsでありゼロカーボンシティなのではないか。こうした根幹の部分が弱いので、多くの事業が単に時流に乗ったキーワードをちりばめたイベントを多発するための取り組みのように感じられる。
		3. 見直しを行う	オンラインで行っているのにコストがかかりすぎている。
21	若者未来会議委員報償費	1. 拡充を図る	若者の活動意欲が非常に高いとのこと今後に期待したいです。地域の若い方が積極的に関わる機会であり是非内容を充実していただければと思います。イベントだけでなく恒常的に誘客につながる取組みも検討いただきたい。
		1. 拡充を図る	若い世代の移住を増やしたいなら、若者の発想やセンスが大事だから。なかなか自発的に声をあげづらい若者も、町の支援や発信の場があればもっと積極的な意見が出て街の活性化につながると考える。
		1. 拡充を図る	若い世代のアイデアは、町の活性化には必要と思います。町の支援をお願いします。
		1. 拡充を図る	町の未来を担う世代の思いや考えを広く求める若者未来会議の役割は、今後、更に重要になる。拡充してほしい。
		1. 拡充を図る	よい取り組みなので拡充すべき。
		2. 現状維持	活動を通して未来世代がつながっていくことは良いと思います。
		2. 現状維持	18. と関連づけることでより効果の高い事業になると考えます。
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		3. 見直しを行う	結果が出ていない。
22	新しい働き方創出サテライトオフィス等整備事業費	1. 拡充を図る	整備事業ではなく活用や運営事業になっていくと思いますが今この施設がどのように発展していくのか関心があります。サテライトオフィスと同様にワーケーションとして活用でき中長期滞在のできるプログラムなども検討されるのでしょうか地域資源とあわせて構築されること期待します。
		1. 拡充を図る	今後、施設が有効に使用されることを期待します。
		1. 拡充を図る	コロナ禍で全国的に地方への移住が増えている。また1年以上テレワークで対応している企業も多く、出社しなくても仕事が回ることがわかってきつつあるのでコロナがおさまってもサテライトオフィスの需要は確実にこれまでより上がる。オフィス環境が整っていれば、働く世代がより小川町に興味を持ってくれるたり、または小川出身者がまたUターンするきっかけにもなると思う。とても素晴らしい取り組みだと思いました。
		1. 拡充を図る	町の中心部に、伝統ある建物をリノベーションして、テレワークやコワーキングスペースなどとして多目的に活用できる施設ができ、小川町の魅力が大きくなった。今後の利用促進に向け、事業を拡充してほしい。

No.	事業名	評価	評価理由
		2. 現状維持	唐突感のある事業。町はサテライトオフィスやワーキングスペースに対するニーズの調査をしたのだろうか。非常に多額の費用がかけられているが、事業費の内訳は公表されているのだろうか。今後の収支の見通しも公開してほしい。また、民間所有の建物にこれだけの補助金を費やすなら、他の歴史的建造物の保存再生にも予算を付けるのが公平ではないか。この建物を見学して、歴史的建造物の活用、空間構成としては好事例だと思った。こういう事業を町民の理解を得て今後も進めるために、町は透明性と公正性を徹底してほしい。
		2. 現状維持	サテライトオフィスの利用者数増に向けた取り組みに期待する。
		2. 現状維持	クラウドファンディングにより、広く多くの支援者によって支えられた事業でもあり、新しい働き方を具体化し地域創生につながる事業であると考えます。
		2. 現状維持	
		2. 現状維持	
		3. 見直しを行う	ハード面での整備は完了したとの事、運用段階に移るにあたり、見直しの必要がある。
		3. 見直しを行う	おしゃれでコンセプトがしっかりしたいいい施設だと思います。今後、継続のためには収益のある事業内容を盛り込んでいく必要があると思います。比企のインキュベーション施設として位置づけ、県や国のお金を引っ張ってくるのか？ 商工会もお隣にあるので連携を強化しても良いのではないのでしょうか。